

大阪・関西万博について

経済産業省
2024年10月

2025年日本国際博覧会

略称「大阪・関西万博」

- **会場** : **夢洲** (ゆめしま/大阪市臨海部)
- **開催期間** : 2025年**4月13日** (日)
~**10月13日** (月)
- **来場者数** : 約**2,820万人** (想定)
- **参加国数** : **161ヶ国**・**9 国際機関**

▶ **テーマ**
いのち輝く未来社会のデザイン
“Designing Future Society for Our Lives”

▶ **コンセプト**
未来社会の実験場
“People’s Living Lab”

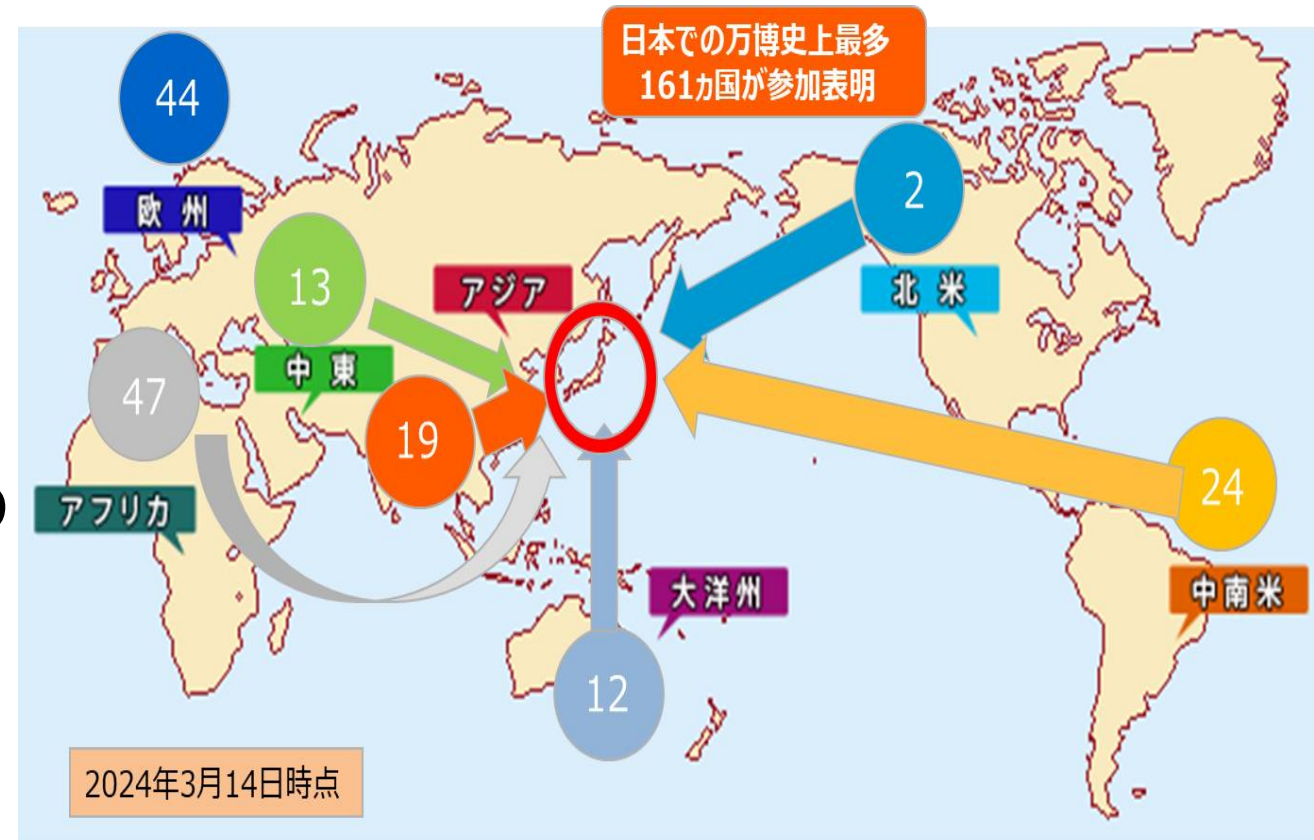


万博会場は「未知との遭遇」

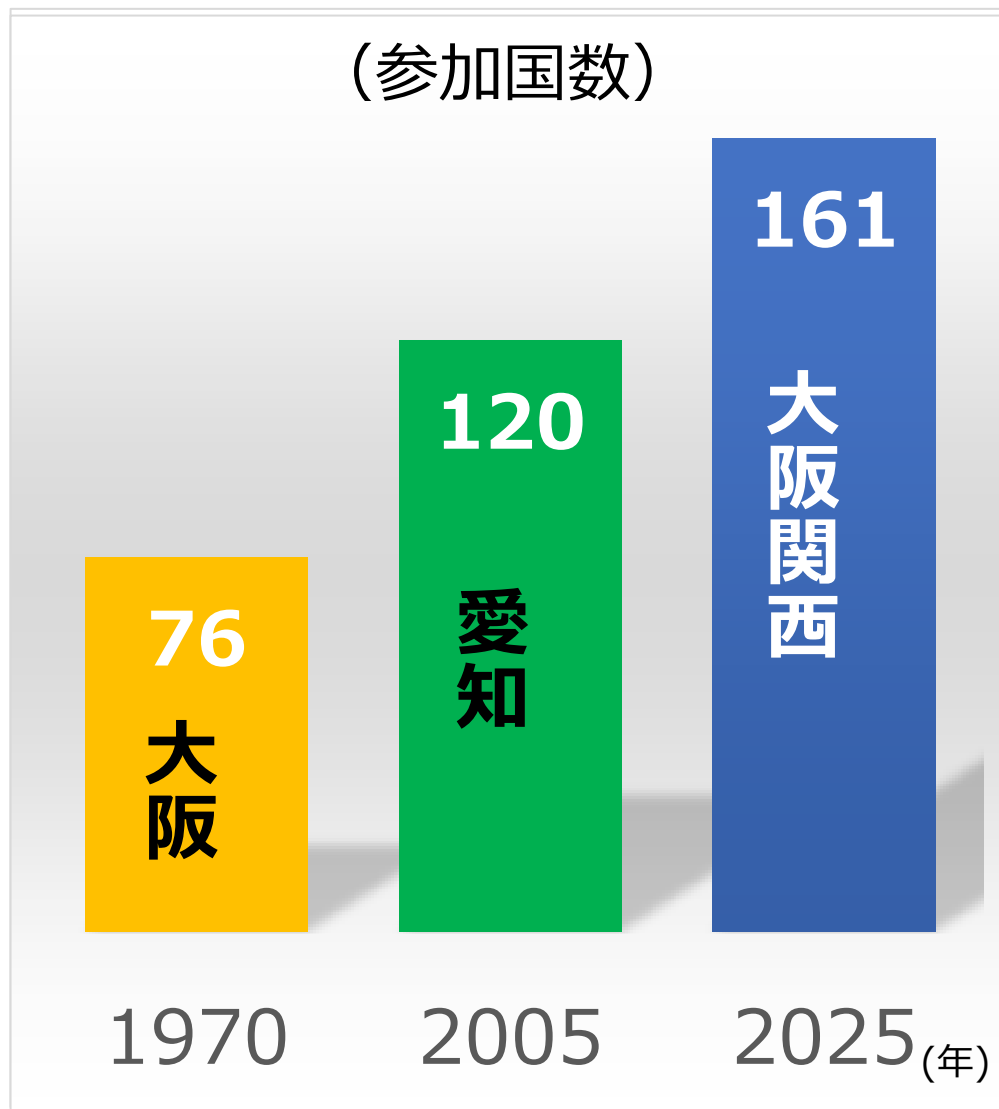
- 万博会場は世界中の国々との「思いもよらない出会いや発見」ができる場
- コロナ禍後、いまだ国内に閉じこもりがちな日本人に「世界への窓」を簡易に提供
- 万博を通じた世界各国との交流体験は、リアルな海外旅行への入口にもなる

“SERENDIPITY” (偶発性の賜)

- 161ヶ国の参加
- アジア、アフリカ、中南米を含む多様な各国の文化・価値観とのリアル交流
- 一般の人が海外旅行をしない国々とも出会い



日本開催万博市場、最多の参加国（161国・地域、9国際機関）



(出所：BIEウェブサイト)

	2025年 大阪・関西万博 (現時点の想定)	(参考) 2005年 愛知万博
タイプA・X (独自パビリオン)	52 か国 (A：47 か国、 X：5 か国)	0 か国
タイプB (モジュール型パビリオン：単独館)	17 か国 3 国際機関	58 か国 4 国際機関
タイプC (モジュール型パビリオン：共同館)	92 か国 6 国際機関	62 か国
計	161 か国 9 国際機関	120 か国 4 国際機関

70年万博の記憶

夏休み、母の実家の神戸から、少なくとも10回は会場を訪れた。人気の高いパビリオンにはなかなか入れない中で、**偶然入ったスイス館で「光の木」**（※）に目を奪われた。あの経験がなければ、自分が専業主婦の生活から意を決して**照明デザイナー**の道に入ることは絶対に無かったと思う。

<60代前半 女性（インテリアデザイナー）>



pixta.jp - 76474348

※高さ21m。3万個以上の透明ガラス白熱電球（40ワット）が取付けられ、夜は無数の電飾をつけたクリスマス・ツリーが、きらめく樹氷のように夜空に輝き、幻想的なながめであったと言われている。

電気通信館で「夢の電話」**ワイヤレステレホン**を見たショックは忘れない。今こそ、携帯電話は当たり前だが、あの当時は、まさに夢物語。**自分も関わりたい**との気持ちが、その時、湧き出た。**万博は、将来社会の予想図であると同時に、人生にインパクトを与えるイベント**なんだと思う。

<60代後半 男性（元電機メーカー社員）>

学校の計らいで、**修学旅行を一年繰り上げ**、万博に行った。時間が足りず、企業パビリオンを多く見た。**自分たちの学年が、理工系に進んだ割合が多いのは、あの体験が確実に影響している**と思う。

<60代後半 男性（エンジニアリング業経営者）>

着々と進む会場建築（大屋根リング）

2024年8月21日に、スカイウォークのスロープ部の設置を終えて木造建築部分が完成し、1周約2kmがひとつに接続。

（※2024年9月20日時点）



提供：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会、株式会社大林組 撮影：株式会社伸和

着々と進む会場建築（パビリオン・施設）

撮影日 2024/6/20

飯田グループ×大阪公立大学
共同出展館



パソナ
NATUREVERSE



シグネチャー・パビリオン
（中島プロデューサー）



関西広域連合パビリオン
大阪ヘルスケアパビリオン



※撮影不可

海外パビリオンも着実に進展

独自パビリオン：52カ国（タイプA：47カ国、タイプX：5カ国）

タイプB：17カ国 タイプC：92カ国 （24年7月24日現在）



万博の多彩な意義

万博は、各国・企業の「パビリオン」だけでなく、数千を超えるイベント（「催事」）も開催。さらに、会場内外で、多彩な「ビジネス機会」を提供。

各国の多様なライフスタイル、技術革新、伝統、そして、未来に向けた取り組みを体験できる様々な主体の「パビリオン」

- ✓ 160を超える国・地域・国際機関が最新の技術・独自の文化を紹介する海外パビリオン
- ✓ 各界の最前線で活躍する8名のプロデューサーが主導するシグネチャーパビリオン
- ✓ 民間パビリオン、日本館や大阪ヘルスケアパビリオン、関西パビリオン など

ドキドキ・ワクワクする楽しさや、学び、気づきを感じる多種多様な「イベント」を毎日開催

- ✓ ほぼ毎日がどこかの国のナショナルデー
- ✓ 万博のテーマに即した「テーマウィーク」
- ✓ 子どもたちや若者主体のイベント
- ✓ 日本の伝統文化・近代文化、地域の魅力を発信するイベント
- ✓ 科学技術や新たなデジタルテクノロジーを体験できるイベント など

会場内外での海外や国内の事業者をつなぐ
多彩なビジネス・イベント

- ✓ 各国からのビジネス・ミッション、会場外での展示会、スタートアップ・ピッチイベント など

機運醸成の課題と今後の取組み

首都圏
エリア

大阪
関西
エリア

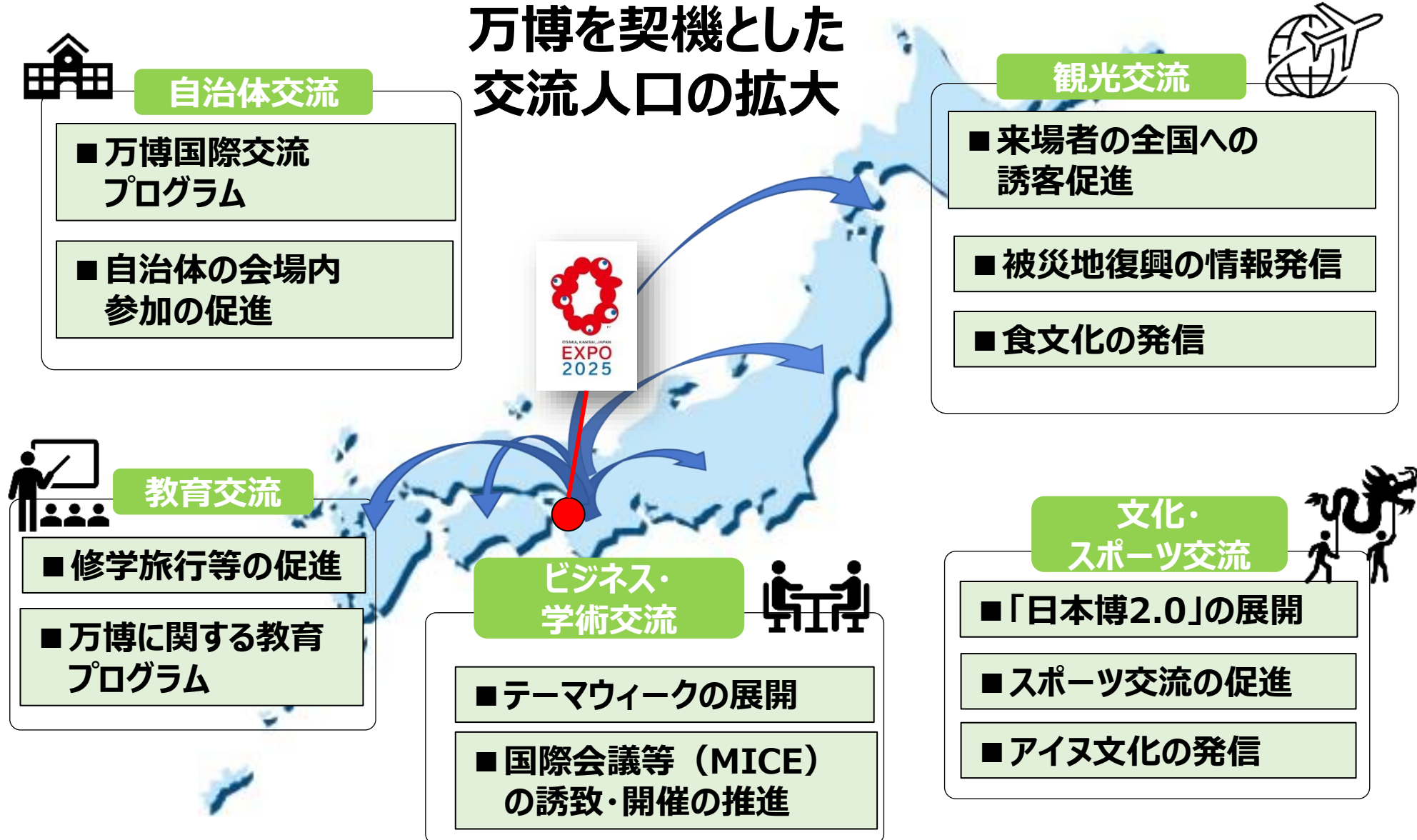
全国
連携

- 魅力あるコンテンツ発信
- SNSの最大活用
- 観光等地域資源との連携



(出所：愛・地球博ウェブサイト)

万博交流イニシアチブ ～万博をきっかけに全国を元気に～



万博を契機とした世界と全国各地域との国際交流

事例 1 : 地場産業のグローバル進出×万博

○兵庫県三木市とフランス

- 三木市特産の金物の技術を生かし、手首の負担が少ないぶどうの剪定ばさみ等を海外展開。
- 万博会期中も、地元産品のコラボレーションや、地元の金物商品の体験イベントを実施予定。



事例 2 : 地域の未来を担うこどもたちの育成×万博

○栃木県那須塩原市とオーストリア

- 音楽を題材に、両国の中・高生の合唱を通じた交流を実施。
- 万博会期中も、オーストリア ナショナルデーに両国の中高生による合唱プログラムを企画。



大阪・関西万博の来場者を地域へ誘客

地域ならではの体験メニューを地域一体となって商品化！

☆ 協会ポータルサイトに登録！

- 👉 2820万人（インバウンド350万人）の来場者にダイレクトにアプローチ可能
- 👉 体験内容（テーマ性・高付加価値性など）で選ばれる
- 👉 商品検索だけでなく予約・決済まで可能 ⇒ **地域訪問が確定**

☆ 地域での消費額の拡大、自社商品のPR、リピーターの獲得、受入体制拡充

持続可能な観光の実現！



観光ポータルサイトを通じた誘客

●9月24日現在、申請件数362件（承認302件、サイト掲載済み83件） ※体験、日帰り、宿泊コンテンツ合計



未来を担うこどもたちの参加促進

①修学旅行等の促進

- 文部科学省より、教育委員会等に修学旅行等での万博の活用についての通知を発出。
- 小・中学校団体1,000円など、利用しやすい学校団体料金を設定。

②全国での出前授業

- 全国の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校（計200校程度）を対象に万博を通じてSDGs等について学ぶ出前授業を実施。
- 各企業の万博での取組（万博での展示や実装する技術等）や各企業のSDGs達成に向けた取組をこどもたちに紹介。
- 令和6年度の2学期～3学期（令和6年9月～令和7年3月）の実施を予定。

③特別な支援が必要なこどもたちの招待

- 特別な支援が必要なこどもたちを万博会場に招待するためのスキームや、会場に行くことが困難なこどもたちに万博をきっかけに特別な体験を得てもらうための手法等を検討中。

公式行事（ナショナルデー・スペシャルデー）

- 万博の通例に則り、公式参加者の参加を称える日として、公式参加者の文化に対する理解を深め、国際親善の増進に寄与することを目的にナショナルデー（国・地域）、スペシャルデー（国際機関）が開催される。当日は、公式参加者が国内外の賓客や一般の来場者を招いて行う式典と文化イベントが行われる。
- これまでに131か国、4国際機関のナショナルデー、スペシャルデーの日程を公表済み。
- ナショナルデーに合わせたビジネスデレゲーションの派遣を予定している国が多数。

ナショナルデー・スペシャルデー基本プログラム

【午前バージョン A日程】

09時30分 代表団迎賓館に到着
09時45分 詳細事情前でのパフォーマンス（任意）
10時00分 公式式典・公式催事
11時00分 公式催事終了
11時10分 両パビリオン視察
12時15分 午賓会（於：迎賓館）
13時20分 記者会見（任意）
13時50分 終了

【午後バージョン B日程】

16時00分 代表団迎賓館到着
16時15分 小催事場前でのパフォーマンス（任意）
16時30分 公式式典・公式催事
17時30分 公式催事終了
17時40分 両パビリオン視察
18時45分 晩賓会（於：迎賓館）
19時50分 記者会見（任意）
20時20分 終了

※原則として基本プログラムに従うが、詳細は公式参加者と開催者の間で個別に協議。
午前開催が困難な場合には午後開催も調整する。

※公式式典（20分）：ファンファーレ、公式参加者代表入場、公式参加者国歌（国際機関は指定曲）、公式参加者国旗（国際機関旗）掲揚、日本国国歌、日本国国旗掲揚、日本国政府代表挨拶、日本国際博覧会代表挨拶、公式参加者代表挨拶

※公式催事（40分）：公式参加者が行う文化イベントなど

※ナショナルデー・スペシャルデー日程（8月2日更新）：https://www.expo2025.or.jp/wp/wp-content/uploads/NDSDlist_0802JP.pdf

公式行事（ナショナルデー、スペシャルデー）

4月



22日
スイス



26日
タイ



28日
パラオ

5月



13日
韓国



16日
スペイン



23日
オーストリア

6月



14日
アイルランド



21日
ブラジル

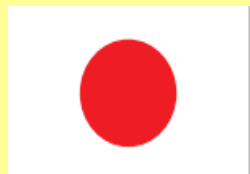


26日
ルーマニア

※内容は現時点のものであり、今後変更の可能性あり（24年6月）

公式行事（ナショナルデー、スペシャルデー）

7月



3日
日本



11日
中国



19日
米国

8月



6日
ジャマイカ



9日
ペルー



15日
インド

9月



3日
豪州



11日
ガーナ



12日
イタリア

※内容は現時点のものであり、今後変更の可能性あり（24年6月）

公式参加者が行うイベント例（ナショナルデー）

■ オーストリア（5月23日） 「ウィーン少年合唱団コンサート」



©www.lukasbeck.com



■ アゼルバイジャン（6月5日） 「いのちを繋ぐ」



Photos provided by the Heydar Aliyev Center

※写真はイメージです。実際のイベント内容等は変更になる可能性があります。

公式参加者が行うイベント例

- **ポーランド**（8月31日）
「ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団と
ショパン国際ピアノコンクール受賞者
によるコンサート」

- **オランダ**（5月19～25日）
「アートとクラフトのコモングラウンド」

- **イエメン**（6月15～17日）
「イエメンコーヒー イエメンから世界への贈り物」

- **リベリア**（9月17～18日）
「音楽コンサートと文化パフォーマンス」



Photos provided by Poland Pavilion

海外ミッション団を通じた海外とのビジネス交流の活発化

- 大阪・関西万博入場のため海外から来られる「350万人の来場者」の多くは、「未来社会のショーケース」として示される最先端のテクノロジーや先進的な取組等を調査するビジネスパーソンや各国の要人。
- これら海外企業は単独ではなく、各国ナショナルデーにあわせた各国要人も含めた「ミッション団」（民主導による海外の工業会や商工会議所等のグループや政府の呼びかけで参加する企業群）としての来日が多く、万博会場の視察と合わせ、一定期間日本に滞在し、日本企業との商談等の機会を設けることを期待。
- 先のドバイ万博でも、会場の内外でビジネス交流の場が数多く設けられたことから、IPM会合でも、各国政府より、大阪・関西万博でもビジネス交流の機会を数多く設けるよう要望があった。
- デリゲーションによってはビジネス交流に加え、各種エクスカーション等が設定される可能性もあり、日本滞在中の宿泊や移動含めた滞在中のサポートについて、各国大使館等とも継続した会話をいただきたい。



経済団体や政府主導のミッション団

Business Travel Itinerary in Japan

- 1日目 関空に到着、大阪市内で団結式
- 2日目 **地元の経済界との会合、歓迎レセプション**
- 3日目 万博会場視察、ナショナルデー参加
- 4日目 **セミナー、日本企業との商談会、交流会**
- 5日目 **先端的な研究施設、企業への訪問**
- 6日目 **地元との交流イベント、産業体験観光**
- 7日目 自由行動、個別企業とのビジネス面談
- 8日目 名古屋、東京等へ移動、一部帰国

海外ミッション団の日本での行程（例）



日本企業とミッション団との商談会

万博におけるビジネスマッチングの検討事例

- 既に万博にあわせたマッチングサイトの開設や、日本の中堅・中小企業の海外展開支援を目的としたカンファレンス・商談会、ビジネス交流会等の開催を検討中。

ビジネスマッチングサイトの運営

- 一時期：2025年4月～
- 一主催：中小企業基盤整備機構
- 一内容：来日を予定する海外企業と国内中小企業のマッチングを通じ、展示会への来場や商談機会の創出を促進。

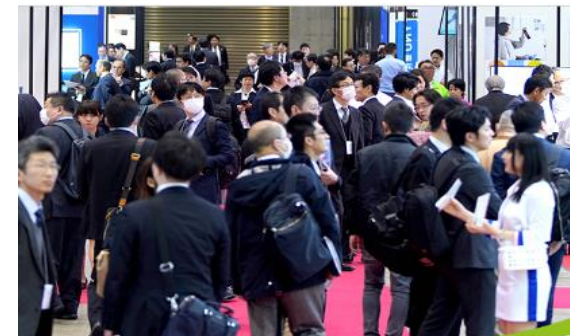
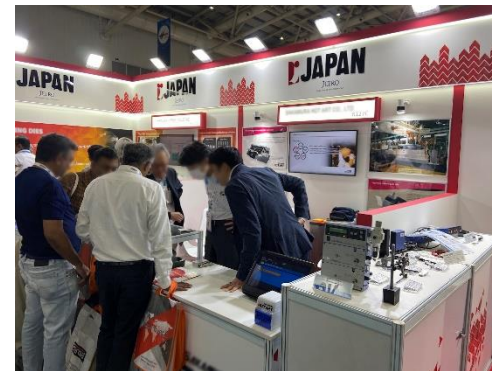
未来思考の中小企業の魅力・価値を発信する展示会

- 一時期：2025年10月3日～7日
- 一場所：EXPOメッセ（万博会場内）
- 一主催：中小企業基盤整備機構
- 一内容：未来志向の中小企業・スタートアップの技術・製品・取組の展示を通じ、その魅力・価値を世界に発信。

Japan Health

- 一時期：2025年6月25日～27日
- 一場所：インテックス大阪（万博会場外）
- 一主催：経済産業省
- 一内容：国内外のスタートアップによるコンテストやカンファレンス、交流会等を、万博のヘルスケアウィークに連動する形で実施。

< 商談会の様子 >



テーマウィーク（世界との対話・交流の場）



I P Mでのプレテーマウィーク

分類	テーマ(ウィーク名)
いのちを救う 人と地球上の生命を脅かす課題	地球の未来と生物多様性(9/17~9/28)
	健康とウェルビーイング(6/20~7/1)
	平和と人権(8/1~8/12)
いのちに力を与える 誰もが幸福で豊かな生活を送るための課題	食と暮らしの未来(6/5~6/16)
	学びと遊び(7/17~7/28)
いのちをつなぐ 社会を豊かにするための課題	未来への文化共創 (4/25~5/6)
	未来のコミュニティとモビリティ (5/15~5/26)
いのち輝く未来社会 のデザイン まとめ(最終週)	SDGs+Beyond いのち輝く未来社会(10/2~10/12)

クロスカッティングイニシアチブ：経済・イノベーション、人口動態・少子高齢社会、次世代・インクルージョン

（参考）愛知万博におけるBtoB支援の取組

- 東海エリアの国際化・経済活性化を図るべく、名古屋商工会議所および愛知県・名古屋市が中心となって、万博参加国の日本市場参入・ビジネスマッチングをサポートするI-BAC（Aichi-Nagoya International Business Access Center）を2002年に設立。

＜I-BACの活動＞

①日本市場へのアクセス支援

参加国が日本市場への参入を目指す商品・製品について、I-BACが規制等に係る情報提供や市場調査、日本側パートナーの紹介等を実施。

②トライアル販売支援

名古屋市内にパイロットショップを設置し、参加国がトライアル販売を行う機会を提供。

③セミナー開催支援

日本からの投資や誘客を狙う参加国が行うセミナーへの支援（広報、集客や開催準備等）。

④企業視察・観光ツアーの企画

地元企業とも連携し、地域の魅力を発信できるような企業視察や観光ツアーを企画。

⑤ビジネスセンターの運営

万博期間中、会場内にビジネスセンターを常設し、参加国のビジネス活動を支援。

構成メンバー：中部通産局、愛知県、名古屋市、名古屋港管理組合、名古屋商工会議所、ジェトロ名古屋、2005博覧会協会、民間企業
事務局：名古屋商工会議所内

今後さらなるご協力をお願いしたい事項

■チケット販売へのさらなるご協力

- これまでもチケット販売へ向けてご協力をいただいているところであるが、チケット販売は今後旅行会社の皆様による販売や個人への販売が中心となってくるところ、ぜひ各社のネットワークを活かし、さらなる販売をお願いしたい。
- 10月13日には来場日時予約が開始、紙チケットや引換券の販売開始され、より幅広い層へのチケット販売が可能となる。ぜひ活用いただき、魅力ある旅行商品造成をお願いしたい。
- 博覧会協会では契約手数料に加え、販売奨励金も準備している。今後、さらなる販売強化をお願いしたい。

■旅行商品造成等を通じた全国各地、世界各国からの万博への誘客

- 魅力ある旅行商品造成等を通じて全国の顧客やインバウンドを積極的に万博へ誘客いただきたい
- 万博をきっかけとした交流人口拡大により全国津々浦々に万博の恩恵がいきわたるよう、ご協力いただきたい

【参考資料】

大阪・関西万博の魅力

公式参加国パビリオン



Azerbaijan Pavilion / ELEVEN & Bellprat Partner

アゼルバイジャン共和国

サステナビリティへの7つの懸け橋

アゼルバイジャンの文化は多様かつ豊かであり、つながりを重視しています。なぜなら、つながりの中にこそ、明るく調和のとれた持続可能な未来への鍵があるからです。

アーチを通過するごとに、来訪者は「七つの美」の色鮮やかな旅に浸る新たな章が始まります。それぞれの美は文化的な側面を表し、賢明な洞察を与え、訪問者は知識や知恵を得られます。



©Trahan Architects

アメリカ合衆国

共に創出できることを想像しよう

人類の英知を前進させる未来を来場者が思い描く場です。わび・さびから着想を得た三角形の木造建造物2棟の上にはライトアップされたキューブが浮かぶように置かれ、2面のLEDスクリーンがアメリカ合衆国の名所を映し出します。

このデザインは、アメリカパビリオンのテーマである「共に創出できることを想像しよう」を補完するものです。交流、協力、成長を促し、持続可能な社会、宇宙探査、教育、起業家精神に共に取り組むことを目指しています。



イタリア共和国

芸術は生命を再生する

建築家マリオ・キュシネラによる建築で、「ルネッサンスの理想都市」を近代的に再解釈しています。

テーマは「芸術は生命を再生する」。「芸術」という言葉には、ものづくり、ファッション、デザイン、工学や研究、イノベーションに至るまで、広い意味が含まれています。

パビリオンの中に入ると、イタリアの豊かな創造性へのオマージュを体現した劇場が来場者を迎えます。最新技術と伝統が融合した最高級の“Made in Italy”がイベントや展示で披露されます。パビリオン内部には、航空宇宙、社会、人間という3つの主要な領域があります。

公式参加国パビリオン



© ATELIER BRUCKNER

ウズベキスタン共和国

知識の庭

建築デザインにもこのテーマの本質が映し出されており、先進的な建築と何世紀にもわたる遺産や文化の融合を通して、ウズベキスタンの過去と未来が織り交ざった姿を表現します。

外観を彩るのは、ウズベキスタンの刺繍、装飾品、伝統的なパターンなど、ウズベキスタンを象徴する模様。

パビリオン内には、教育、イノベーション、クリーンエネルギーの3つのセクションに分かれた展示が用意され、持続可能な開発目標に貢献するウズベキスタンの様々な取り組みを紹介します。



Design by Buchan Holdings Pty Ltd, Render by FloorSlicer

オーストラリア連邦

オーストラリアの活力と開放的な雰囲気、美しい自然を表現

オーストラリアパビリオンのテーマは『Chasing the Sun — 太陽の大地へ』。パビリオンの外観は、オーストラリアのシンボルであるユーカリの花から着想を得たデザインで、国の活力と多様性を象徴しています。持続可能性にも十分配慮し、過去の国際的な大規模イベントで使用された建築資材などを再利用しています。

オーストラリアを横断するパビリオンでは、オーストラリアの最新技術、豊かな文化、ダイナミックな社会を体感できる様々な文化イベントやビジネス・プログラムを開催予定です。



©BWM Designers & Architects

オーストリア共和国

未来を切り拓く螺旋状のオブジェ

オーストリアパビリオンのテーマは「オーストリア：未来を作曲」。特にクラシック音楽で有名なオーストリアは、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を音楽で表現します。

空に向かって壮大に立ち上る螺旋状のオブジェは、楽譜をモチーフにデザインされており、来場者は国の多様性と創造性を体験できます。

パビリオンでは、過去から未来、既知のものから未知のものまで、現代の、そして最新のオーストリアが表現されます。また、オーストリアの伝統菓子も楽しめます。

公式参加国パビリオン



©The Commissioner General office of The Sultanate of Oman at Expo 2025 Osaka

オマーン国

美しいオマーンの景色をモチーフに

オマーンパビリオンのコンセプトは「地球、水、人間性」という3つの要素。パビリオン内の廊下は、ガラスの天井が設けられ、独創的な水の流れが表現されるなど、オマーンの美しい景色をモチーフとした建築が予定されています。

オマーンの若手建築家がパビリオンの建築デザインを担当しており、建物の外には座って交流できるエリアなども設けられます。



© Plomp

オランダ王国

コモングラウンド-新たな幕開け-

共に分かち合い、新しい価値を生み出すこと『コモングラウンド』を参加テーマに、オランダは人々と健全で幸せな社会構築を目指しています。

循環型コンセプトで造られるパビリオンの名は、“A New Dawn-新たな幕開け”。建物の中心には球体があり、持続的に利用可能なクリーンエネルギーと日の出を表現しています。

人々が集い、互いに学び、刺激し合う開かれた空間のパビリオン内では、クリーンエネルギーを水から生成する新技術を紹介予定です。



©Kengo Kuma & Associates

カタール国

伝統が革新を刺激する

隈研吾建築都市設計事務所が手がけるカタールパビリオンは、カタールのダウ船と呼ばれる伝統的な帆船と日本の伝統的な指物の技術にインスピレーションを受けたデザイン。資源と貿易の拠点である海は、カタールと日本の強い二国間関係を育み、両国を豊かにしてきました。

ぜひカタールパビリオンを訪れ、カタールの沿岸地域の歴史的・現代的な重要性を巡る旅に出かけてみませんか？

公式参加国パビリオン



©Embassy of Canada

カナダ

冬が春に変わるとき

カナダパビリオンのコンセプトは『再生 (Regeneration)』。

春の訪れと共に凍っていた川の水が溶ける風景をイメージしています。パビリオン外観は、カナダで見られる自然現象「水路氷結」を表現していて、川面の氷が溶けて流れることで生まれる儚い（はかな）い氷の造形が魅力。氷に覆われた外観とは対比的に、パビン内ではカナダの温かさ、開放性、前向き姿勢が表現され、来館者はカナダの革新多様性、創造性、持続可能な社会に関する組みを体験できます。



©The Saudi Pavilion at Expo 2025 Osaka, Kansai, Japan

サウジアラビア王国

より良い未来のために一緒に

サウジアラビアのパビリオンでは、サウジアラビアのアイデンティティの基盤となっている独自の遺産、伝統、価値観を探求することができます。

デザインは、サウジアラビアの伝統的な都市構造物から着想を得ています。王国の歴史、文化、遺産を反映しながら、よりよい未来へのコミットメントを体現する持続可能なデザインとなっています。

サウジアラビアに深く根差した文化遺産、街や都市を探索しているような空間体験から、より持続的な未来を創造するため大きく進みつつある変革とプランへ。来場者は、サウジアラビアの新たな魅力を発見し、没入感のある壮大な旅を楽しむことができます。



© FDFA, Presence Switzerland

スイス連邦

万博史上最少のEF (※) を目指して

(※) EF: Ecological Footprint

スイスパビリオンのテーマは「生命 (ライフ)」、「地球 (プラネット)」、「人間拡張 (オーグメンテッド・ヒューマン)」の3つです。

スイスは、大阪・関西万博においてエコロジカルフットプリントが最も小さいパビリオンを目指しています。パビリオンでは活力ある未来のための解決策とシナリオを探求する対話型プログラムとして“Vitality.Swiss”を実施します。

公式参加国パビリオン



Source: Office of the Czech Commissioner General

チェコ共和国

人生のための才能と創造性

チェコパビリオンのテーマは「人生のための才能と創造性」。

パビリオンの建築は、現代的な技術と伝統的な技術の融合で作られます。その構造には最新のCLTパネルが採用される一方で、外観には芸術的なボヘミアン・クリスタルが用いられ、美しい回廊状のパビリオンが完成します。来場者はこの回廊をぐるぐると歩きながら、チェコへの理解を深めていくことになります。インタラクティブな展示では、グローバルかつクリエイティブな国としてのチェコが体験できます。



©中国国際貿易促進委員会 (CCPIT)

中華人民共和国

自然と共に生きるコミュニティの構築- グリーン発展の未来社会-

中国パビリオンのテーマは、「自然と共に生きるコミュニティの構築ーグリーン発展の未来社会ー」。

パビリオンの外壁は、中国の伝統的な書道の巻物を広げた形をモチーフにしています。自然に由来し、自然に順応し、自然と調和して生きる中国文化をアピールする展示が、皆さんを迎えます。



© German Pavilion / MIR LAVA facts+fiction

ドイツ連邦共和国

循環経済「サーキュラーエコノミー」を体感

ドイツパビリオンのテーマは、「循環経済（サーキュラーエコノミー）」、タイトルは「わ！ ドイツ」です。

「わ！」には、循環の「環（わ）」、調和の「和（わ）」、感嘆の「わ！」の3つの意味を込めています。

パビリオン自体が循環型・持続可能な建築の出展作品となっており、建築・景観・展示を一体化し、他ではできない体験を提供します。その体験を通し、循環型未来へと続く道を歩んでいただけます。

公式参加国パビリオン



Supplied by Belli

トルクメニスタン

インスパイヤー・ベター・トモロー

トルクメニスタンパビリオンのテーマは「より良い明日を作り出す (Inspiring a Better Tomorrow)」。

丸みを帯びた三角形のデザインが象徴的な天井は、「循環」「サステナビリティ」「生命の流れ」を表しています。

パビリオン内では、トルクメニスタンの文化や歴史、サステナビリティに重点を置いた同国の経済発展を体験できます。



© Coldefy & CRA-Carlo Ratti Associati

フランス共和国

愛の讃歌、大胆さとコミットメントへの招待

フランスパビリオンのテーマは「愛の讃歌」。互いの小指が見えない魔法の糸で結ばれているという「赤い糸の伝説」。この赤い糸を通じて、「自分への愛」、「他者への愛」、「自然への愛」といった様々な「愛」に導かれる新しい未来のビジョンを提案します。

パビリオンのエントランスは、神秘的な雰囲気かつ開放的な劇場がデザインされ、パビリオン建屋の外側は、劇場のカーテンのようなベールで覆われています。展示の最後に庭



©BelExpo ©Carré 7

ベルギー王国

水の三態「固体」「気体」「液体」を体現したパビリオン

ベルギーパビリオンのコンセプトは「水」。

パビリオンは3層に分かれ、水の三態である「固体」「気体」「液体」をそれぞれのエリアで表現します。

趣向を凝らしたパビリオンの建物の中には、レストランも設置される予定です。

展示エリアでは、ライフサイエンス、ヘルスケア分野における最新の人間中心技術が紹介されます。

公式参加国パビリオン



パビリオン設計：アリシャ・クピツカ、ポルハ・マルティネス（Interplay Architects）

ポーランド共和国

代々継承される創造性遺伝子

ポーランドは創造性豊かな人々を主な資源とする国です。ポーランドの人々には「創造性遺伝子」が代々継承され、より良い未来のために行動することや、不測の世界変化に対する柔軟性を与え技術的・社会的解決策をもたらす新しい発想を生み出す力につながっているとされています。

パビリオンの外観は、木材を基調にデザインされており、ポーランドの創造性と革新性の波が広がることを表現しています。

コンサートルームでは定期的にピアノのリサイタルが開催され、ポーランド出身の作曲家・ショパンのピアノ曲が楽しめます。



©STDM architects

ルクセンブルク大公国

Doki Doki - ときめくルクセンブルク

ルクセンブルクパビリオンのテーマは、「Doki Doki - ときめくルクセンブルク」。

ルクセンブルクの持続可能性と循環型社会のビジョンを共有し、鼓動が「ドキドキ」と脈打つような体験を提供します。パビリオンは膜屋根を持つ鉄骨構造で、循環型経済の原則に従って設計され、万博閉幕後に可能な限りパビリオン部材の再利用を目指すという目標を掲げています。

中ではルクセンブルクの自然や人々の暮らしなどをデジタル技術を用いて紹介し、伝統的な料理も提供されます。

70年万博では「太陽の塔」が象徴

「人類の進歩と調和」というテーマ展示の精神の核としての太陽の塔
(内部には「生命の樹」を中心に、人類の誕生に至る地球上の生命進化を表現)



8つのテーマ館が問う「多様な生命のあり方」

- 8人8様の全く異なる視点から、「いのちの未来」= 生命と人間性のビジョンを提示。

8人のテーマ事業プロデューサー

宮田 裕章



石黒 浩



中島 さち子



落合 陽一



福岡 伸一



河森 正治



小山 薫堂



河瀬 直美



いのちを考える8つのパビリオン

宮田P Better Co-Being
「いのち」を響き合わせる



©SANAA

石黒P いのちの未来
「いのち」を拡げる



©FUTURE OF LIFE / EXPO2025

中島P いのちの遊び場 クラゲ館
「いのち」を高める



©steAm Inc. & Tetsuo Kobori Architects All Rights Reserved

落合P null²
「いのち」を磨く



©2024 Yoichi Ochiai / 設計:NOIZ All Rights Reserved.

福岡P いのち動的平衡館
「いのち」を知る



© DYNAMIC EQUILIBRIUM OF LIFE / EXPO2025

河森P いのちめぐる冒険
「いのち」を育む



© 2024 Shoji Kawamori/Office Shogo Onodera, All rights reserved.

小山P EARTH MART
「いのち」をつむぐ



©EARTH MART / EXPO2025

河瀬P Dialogue Theater
-いのちのあかし-
「いのち」を守る



© Naomi Kawase/SUO, All Rights Reserved.

日本館（日本政府館）の概要

- **日本館基本計画**（令和4年3月策定）に基づき、「次のいのちへのリレー」という日本館コンセプトを体現する**円環状のパビリオン**を設計。令和4年7月20日に施工業者決定。
- 「日本らしさ」の設計として、例えば、①**中心を吹き抜けとし、建物内外の境界をあいま**いにする**こと**で、**外部・自然とのつながり**を表現するとともに、②**壁・床面に木材や土を織り交ぜた素材**を利用。
- **循環**の観点から、内外壁に使用する**国産CLT（Cross Laminated Timber：直交集成板）**について、会期後に地方自治体や事業者が**再利用するスキーム**を検討。

<日本館の外観イメージ>



<2025年大阪・関西万博 政府出展事業検討会議 委員>

氏名（敬称略）	役 職 等
池坊 専好	華道家元池坊次期家元、大阪・関西万博シニアアドバイザー等
古賀 信行	（一社）日本経済団体連合会 顧問（前審議員会議長）
コチュ・オヤ	株式会社Oyraa（オイラ）代表取締役
佐藤 オオキ	デザインオフィスnendo代表 日本館総合プロデューサー 東京オリパラ聖火台のデザインやミラノ万博の日本館ギャラリーを手掛ける
塩瀬 隆之	京都大学総合博物館 准教授
千 宗室	茶道裏千家家元、大阪・関西万博シニアアドバイザー
鳥井 信吾（座長）	サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副会長 等
米良 はるか	READYFOR株式会社 代表取締役CEO



民間パビリオンについて

- 13者が出展予定で、2023年10月にパビリオン構想を公表。

①日本電信電話株式会社 「NTT Pavilion "Natural"（仮称）」



<（提供）日本電信電話（株）>

テーマは「Natural 生命とITのくあいだ」で、コンセプトは「拡張するパビリオン」、「生きているパビリオン」、「一緒につくるパビリオン」、「循環するパビリオン」。リアル・バーチャルで万博を訪れる皆さまにワクワクするような未来、社会課題への気づきを感じていただくことをめざす。

②電気事業連合会「電力館 可能性のタマゴたち」



<（提供）電気事業連合会>

テーマは「エネルギーの可能性で未来を切り開き、いのち輝く社会の実現へ」、コンセプトは「可能性のタマゴ」。エネルギーのたくさんの“可能性のタマゴ”と、それらが集まることで開かれる未来を体感いただき、共にいのち輝く未来へ進んでいくきっかけとなることをめざす。

③住友 EXPO2025 推進委員会「住友館」



<（提供）住友 EXPO2025 推進委員会>

未来をつくる子どもたちとすべての人に、リアルとデジタルを駆使した、ここにしかない森での体験を提供する。パビリオン建設にあたっては、住友グループが全国に保有する森の木材を全面的に活用するなど、いろいろなアイデアや知恵を盛り込む。

④パナソニックホールディングス（株）「ノモの国」



<（提供）パナソニックホールディングス（株）>

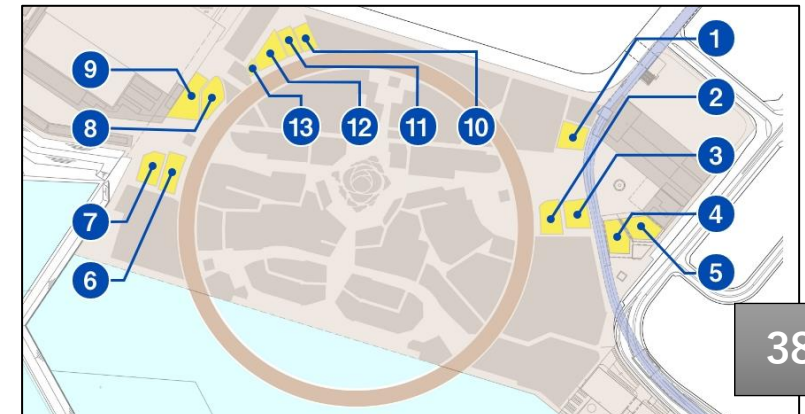
コンセプトは、“解き放て。こことからだじぶんときかい。”。α世代の子どもたちに、「ノモの国」と名づけた体験を通じて、自身の秘められた可能性「天分」に気づき、未来社会に向けて希望を抱いてもらえるようなパビリオンをめざす。

⑤三菱大阪・関西万博総合委員会「三菱未来館」



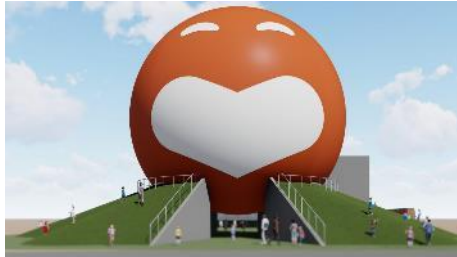
<（提供）三菱大阪・関西万博総合委員会>

基本コンセプトを「いのち輝く地球を未来に繋ぐ」と定め、「いのちの始まり、いのちの未来」「いのちの尊さ」「いのちの出会いと共に生きる奇跡」といった様々な思いや不思議を共有頂き、来館者お一人おひとりに、いのちと未来を想像する時間と空間を体験頂けるようなパビリオンをめざす。



民間パビリオンについて

⑥ 吉本興業ホールディングス（株） 「（仮称）よしもとパビリオン」



パビリオンのテーマは「Waraii Myraii（ワライ ミライ）」。
テーマの“waraii”が世界語となることを夢見て、3つの「世界中の子どもたち」「笑い」「つながる」のキーワードをもとに、「分断」と「対立」の世の中に、子どもたちが初対面でも笑い合うことで国境を越えてつながることができる「笑い」のチカラを、世界の子どもたちと一緒に示していく。

<（提供）吉本興行ホールディングス(株)>

⑦ （株）パソナグループ「PASONA Natureverse」



パビリオンでの体験を通じて、世界中のすべての人たちが、いのちを尊び、いのちへの感謝で包まれる世界。多くの人の「ありがとう」が響き合う世界。
パビリオン名の「Natureverse（Nature×Universe）」を共に創る、創造者になってほしいという想いが込められている。

<（提供）株式会社 パソナグループ>

⑧ 特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン 「BLUE OCEAN（ブルーオーシャン）」



「海の蘇生」をテーマに掲げ、来場者の皆様に今までにない体験を提供するパビリオン。
建築設計を坂茂氏、展示コンテンツを株式会社日本デザインセンターの原研哉氏・原デザイン研究所が担当する。

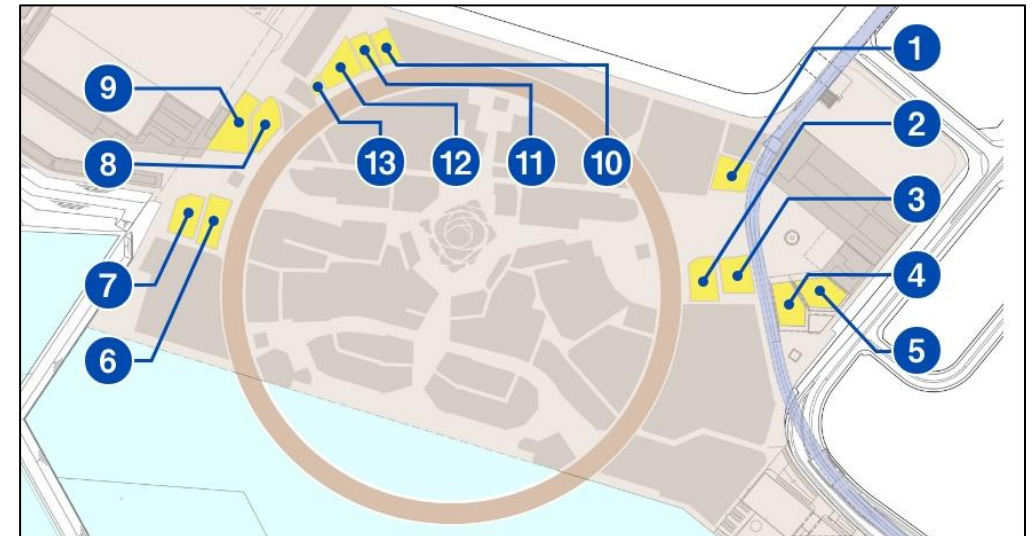
<（提供）特定非営利活動法人 ゼリ・ジャパン>

⑨ （株）バンダイナムコホールディングス 「ガンダムパビリオン（仮称）」



「機動戦士ガンダム」をテーマに未来社会の課題解決に向けた実証実験や、人と人のつながりによる「共創」の実現、リアルとバーチャルの連動した未来体験を提供し、ガンダムが示す可能性を感じていただけるパビリオンをめざす。

<（提供）株式会社バンダイナムコホールディングス>



民間パビリオンについて

⑩玉山デジタルテック（株）「TECH WORLD」



台湾独自の技術(テクノロジー)、智能(スマートソリューション)、文化(カルチャー)、連携(パートナーシップ)をコンセプトに「都市×地方、大自然、生命力」の三大エリアを設け、最新デジタル技術により人々の視覚・聴覚・嗅覚・触覚・味覚と感性の「六感」に響く感動をお届けするパビリオン。

<（提供）玉山デジタルテック(株)>

⑪一般社団法人日本ガス協会 「ガスパビリオン おばけワンダーランド」



来場者、特に子どもたちの記憶に残り、豊かな心をはぐくむ原体験となるような「来場者参加型エンターテインメントパビリオン」をめざす。
カーボンニュートラルという地球規模の課題に対し、ともに考え、いのち輝く未来社会へ一歩を踏み出すパビリオン。

<（提供）一般社団法人 日本ガス協会>

⑫飯田グループホールディングス（株） 「飯田グループ×大阪公立大学 共同出展館」



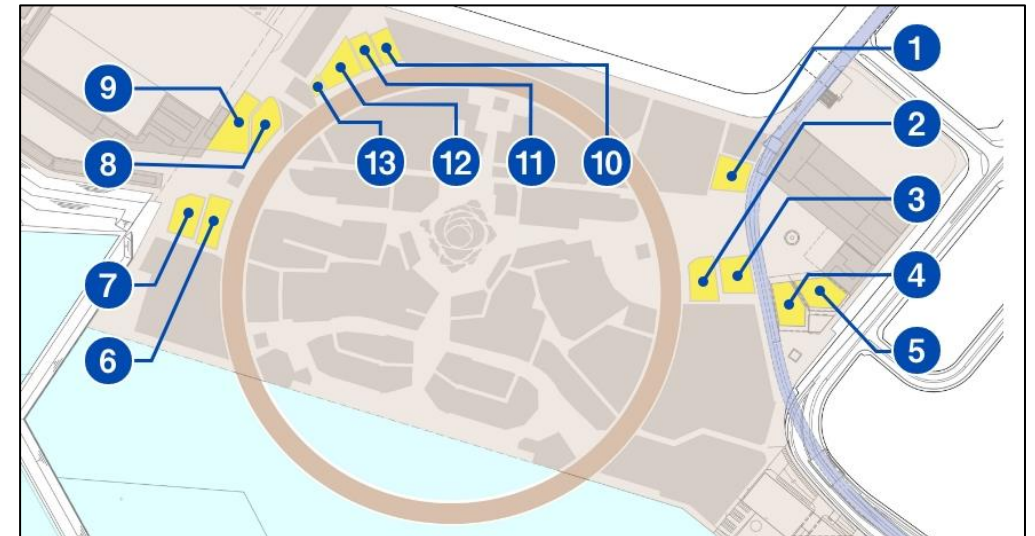
「ただいま／TADAIMA」というキーワードを軸に、大阪公立大学との共同研究テーマである「ウェルネス」、「人工光合成」技術を活用した“いのち輝く未来社会”を、時空を超えるナビゲーターのメッセージとともに体感していただけるパビリオン。

⑬一般社団法人大阪外食産業協会 「新・天下の台所～食博覧会・大阪2025～（仮称）」



おいしい！だけじゃない。ココロとカラダが、そして地球が喜ぶ未来の「食」。
ここでしか食べられない“食”が集まる、世界でただひとつのフード・エンターテインメント。
グローバル・ツーリズムをリードする国際都市、“食都・大阪”の未来の一端を体験できるパビリオン。

<（提供）一般社団法人 大阪外食産業協会>



万博はいつの時代も未来技術に触れる場



提供：センゲージラーニング株式会社
(Cengage Learning)



(「写真提供：大阪府」)



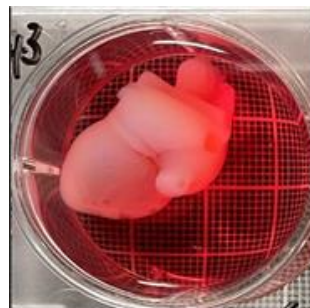
©GISPRI

未来社会のショーケース

多様な社会課題群に即した新テクノロジー社会実装の先行体験



AI × ロボット



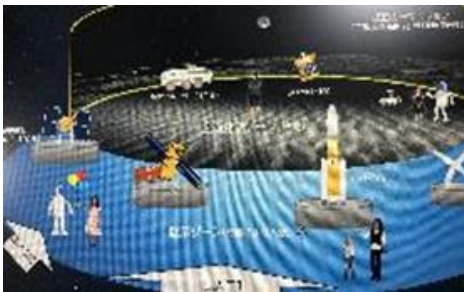
ヘルスケア



モビリティ



GX (グリーン)



宇宙



デジタル



スマートシティ

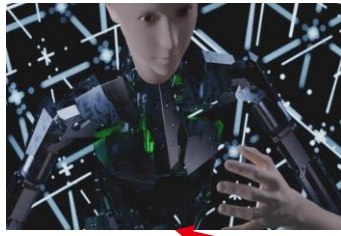
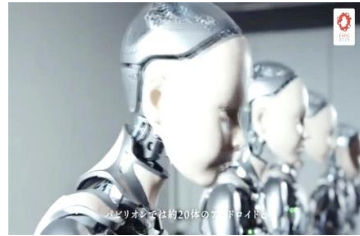
AI × ロボット

先端テクノロジーが身近な生活の一部に溶け込んだ未来社会を先取り

● アバター・ロボットがいる未来社会の体感

- ・ 生成AIを内蔵した本人そっくりの「アバターロボット」が実社会に広がる未来で、ロボットが本人(の一部)となり、身体的な制約から解放された新たな人間や社会のあり方を体感。

活用例：寝たきりで旅行、途上国での教育・医療など【石黒パビリオン】【FLE会場】



● 身近な生活で人と共生するロボット

- ・ 人と一緒に活動する「汎用型」AIロボット
- ・ 人が中に入って操縦する人型大型重機（福島に拠点を置く企業が開発）



【メッセ、FLE会場等】

● 「AIスーツケース」の実証

- ・ 視覚障害者を安全に誘導する自律型ロボットを会場で実証。

(6/3総合科技・イノベーション会議でデモ実施)



【メッセ等(日本科学未来館)】

● 脳波を解読する装置

- ・ 頭の中で考えている言葉・行動を解読する装置を展示。

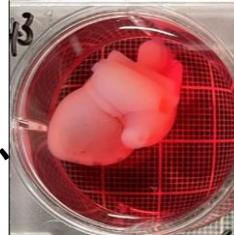


【FLE会場】

最先端の技術を活用する未来の医療・健康管理を先取り

●「動く心臓」の再現

iPS細胞などに由来する移植用臓器をつくるという再生医療分野の究極の目標に向けて、将来の「人工心臓」開発のベースになる技術として、iPS細胞を使った心筋シートを活用して立体的に「動く心臓」を再現



【パソナパビリオン】



● P H Rデータの活用体験

・ウェアラブル端末やアプリを活用して睡眠状態や運動ログ等の個人健康記録（PHR）を取得し、個人毎にカスタマイズした活用法を提供。
(PHR : Personal Healthcare Record)

【メッセ等（経産省）】

●「健康実現住宅」体験

来場者の健康データをセンサーで収集、AIなどで解析。住宅が健康アドバイスを行う未来の住空間を体験。

【飯田パビリオン】



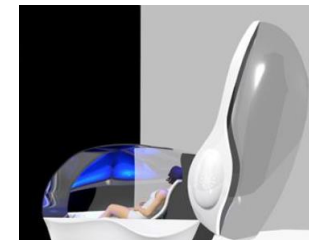
自然な眠りと目覚め



● 最先端介護機器の体験

身体を清潔にするとともに、湯船のセンサーで心拍数等をデータ化、AIが不整脈を検知する機器の展示。
(現代版「人間洗濯機」)。

【大阪ヘルスケアパビリオン】



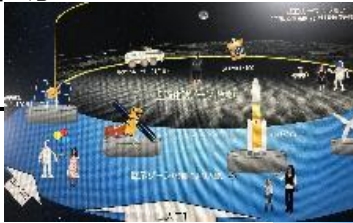
宇宙

人類の宇宙開発の可能性とグローバル競争の現状を会場内で体感

●日本の月面探査に係る展示・イベント（調整中）

「月に立つ、その先へ」をテーマに、ルナクルーザーやSLIMの模型を展示し、月面探査を追体験。関連するトークイベント等も展開。

【FLE会場】



●「いのち」の起源の探求と日本の技術（調整中）

●米国の宇宙開発

- ・ 月面探査計画（アルテミス計画）に関する展示（調整中）
- ・ 「月の石」の展示（調整中）



【米国館】

●インドの宇宙開発

月面無人探査機の着陸に関する展示（調整中）

【インド館】

●宇宙と「いのち」のつながりの企画展示

超高解像度映像やXR技術を駆使して、宇宙、海洋、大地に宿るあらゆる“いのち”のつながりを表現。



【河森パビリオン】



GX（グリーン・トランスフォーメーション）

カーボンニュートラル実現に資する具体技術を先行的に実装・体感

（会場内はカーボンニュートラルを実現）

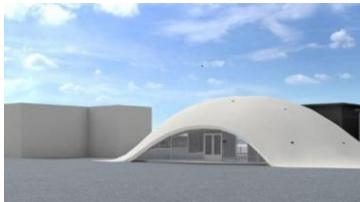
- **水素混焼発電の実施**【関西電力等】
会場外での実証と万博会場への電力供給
- ※既設火力発電所の大型ガスタービンを活用した発電は日本初



- **世界最大のフィルム型ペロブスカイト太陽電池の屋外設置**【バスシェルター（積水化学）】
バスシェルターにフィルム型ペロブスカイト太陽電池を250mに渡り設置して照明に利用。

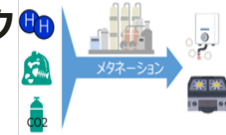


- **CO₂を吸収するコンクリートを活用したドームの設置**
【西ゲート付近（鹿島建設）】
- ※同コンクリートを現場施工によりドーム躯体へ活用した事例は世界初



- **会場内生ゴミのバイオガス発電利用**
／「CO₂を食べる細菌」の展示

- ・会場内で発生する生ゴミを発酵して製造するバイオガスで発電し、日本館の一部に電力供給。
 - ・細菌を活用してCO₂からバイオプラスチックを製造するカーボンリサイクル技術を展示。
- 【日本政府館】



- **大気からのCO₂回収実証**
【実証エリア（RITE）】



- **燃焼排ガスからのCO₂分離回収実証**【実証エリア（エア・ウォーター等）】



- **生ごみとCO₂を活用したメタネーション実証・展示**
【実証エリア（大阪ガス）】



デジタル

最先端のデジタル・超高速通信技術の実装と行動変容を体感

- 空間自体を伝送する最先端機器体験
大容量・低遅延の次世代通信基盤IOWNを用いて、遠く離れた空間（世界各地や宇宙）での視覚、聴覚、触覚等をリアルタイムで伝える体験の提供。「ハイタッチ」した感覚がそのまま伝わる電話など。
【NTTパビリオン】



● バーチャル万博

オンライン空間上に夢洲会場を再現。ユーザーはアバターを介してバーチャルの展示やイベントを体験できる。
AR（拡張現実）
VR（仮想現実）の技術も活用。



● デジタル・ヒューマンとの対話

- ・ デジタル化を徹底した先にある、死後も生き続けるもう一人の自分との“いのち”をめぐる対話を体験。

【落合パビリオン】



● パーソナルエージェント

一人ひとりの嗜好等に合わせた周遊プラン、混雑を避けた最短ルートなどを提案。

【会場内・F L E 会場】



モビリティ

国内では一般には体験できなかった新たなモビリティ体験を提供

● 「空飛ぶクルマ」

- 会場内外の離着陸場を結び、2地点間運航の実現を目指す。
(ANA/JAL/丸紅/SkyDriveが運航)
※開発の遅れにより一般客の搭乗は限定的となる見込み。
ANAHD/Joby



提供 : Joby Aviation

● 「来場者移動EVバス」

- 会場アクセスバス/会場内・外周バスに、EVバス100台超を導入。
- 走行ルートの一部で自動運転レベル4での運行、走行中給電など新技術を融合した運行管理。
国内ではじめての大規模な実証。



● 「水素燃料電池船」

水素燃料電池船の運航
【会場アクセス（岩谷産業）】



日本初の水素を動力とする船舶の旅客運航。

(岩谷産業が運行。
中之島＝会場間を約40分。)



モビリティ（自動運転バス）

万博会期中、小型EVバスを終日数分間隔で運行

走行中給電 実施場所

フューチャーライフパーク西側
外周道路エリア

ターミナル

各バス停

10台は走行中給電搭載車を導入



4台は自動運転車を導入

EVバス管理センター



遠隔監視(FMSxEMS)



急速充電

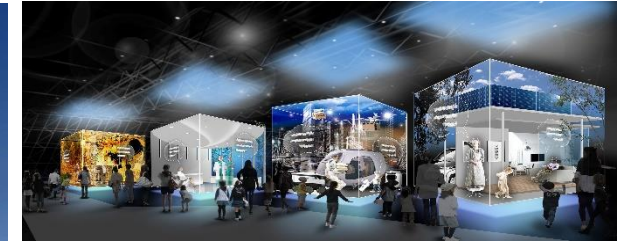
出展：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会ホームページより抜粋 抜粋資料より充電スポット想定を加筆

協賛企業：関西電力株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社ダイヘン、株式会社大林組

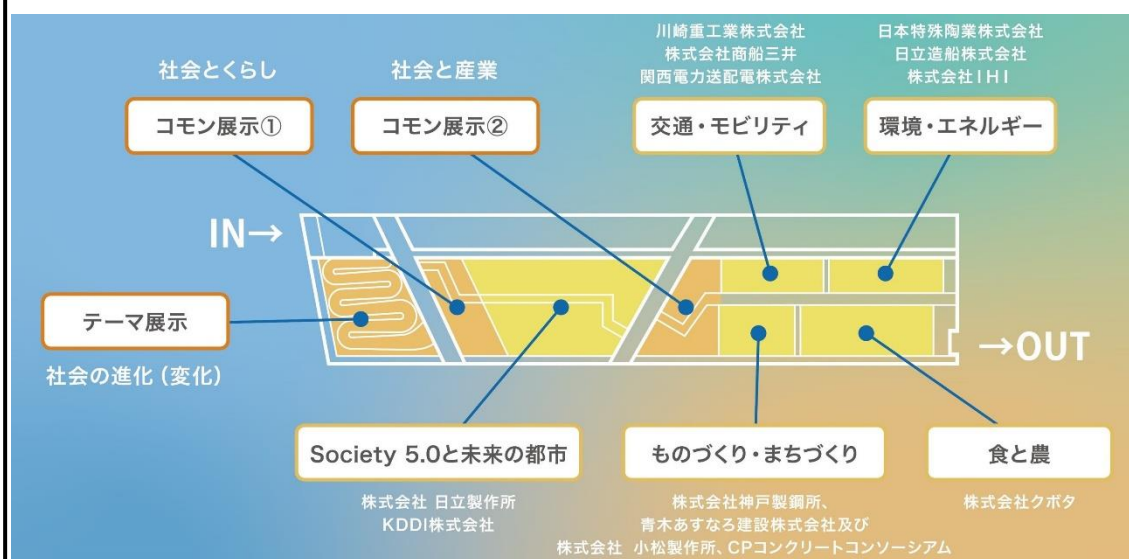
Copyright © 2024 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会All rights reserved.

未来の都市

長さ約150m、延床面積約4,800㎡
万博会場最大級のスーパーパビリオン



展示構成は博覧会協会と協賛者12者の共創



【テーマ展示】

Super Time Lapse ～50億年 幸せの旅～

【コモン展示】

①Future Life Cube ～未来との対話～

②City Walker ～ゆめを見た・いまを見た～

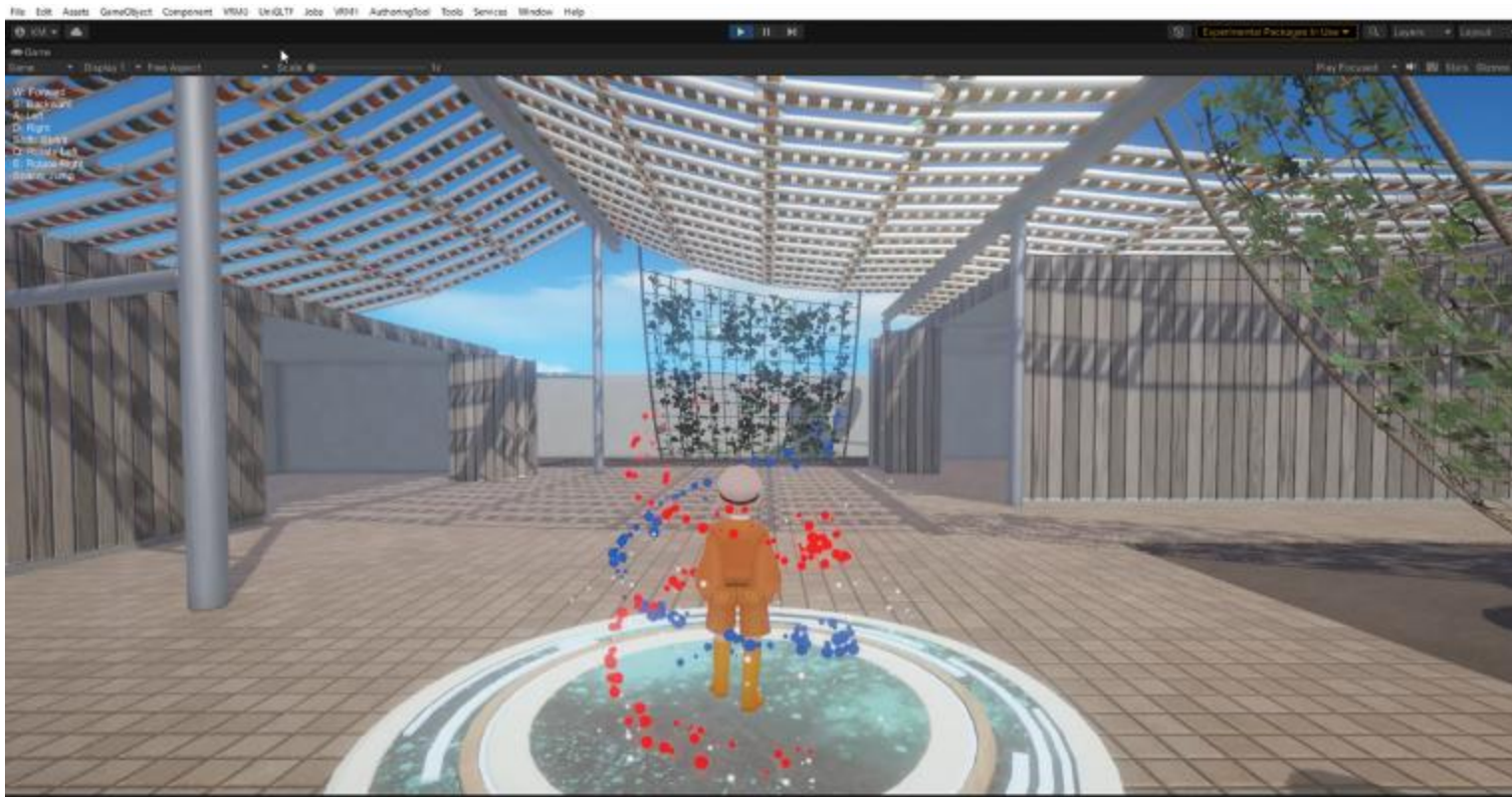
【個者展示】

5つの分野で協賛者12者が体験展示を提供

バーチャル万博

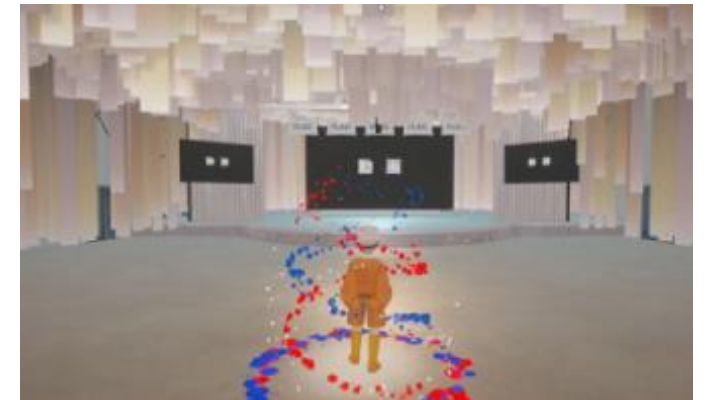
バーチャル万博×アバターで新感覚の万博体験を！

実会場を再現した展示空間イメージ



上記は制作イメージで実際のものとは異なります

催事施設内での動画視聴イメージ



チャットでのコミュニケーション



資料提供：NTT

史上初の全面キャッシュレス万博

全面的キャッシュレス決済はじまる！
Fully Cashless Payments Begin!

EXPO 2025

※会場内では、現金が使用できませんのでご注意ください。Cash will not be accepted.



未来社会の実験場として、万博会場での全面的なキャッシュレスの導入により、
キャッシュレス化を強力に推進！



国内最大級の顔認証による電子マネー決済も導入予定（画像提供：NEC）

「参加し交流する万博」

- ◆ 見る万博から、参加し交流する万博へ
- ◆ 184日間、毎日楽しめるイベントが目白押し
- ◆ 五感による触れ合いが、対話と交流を生む

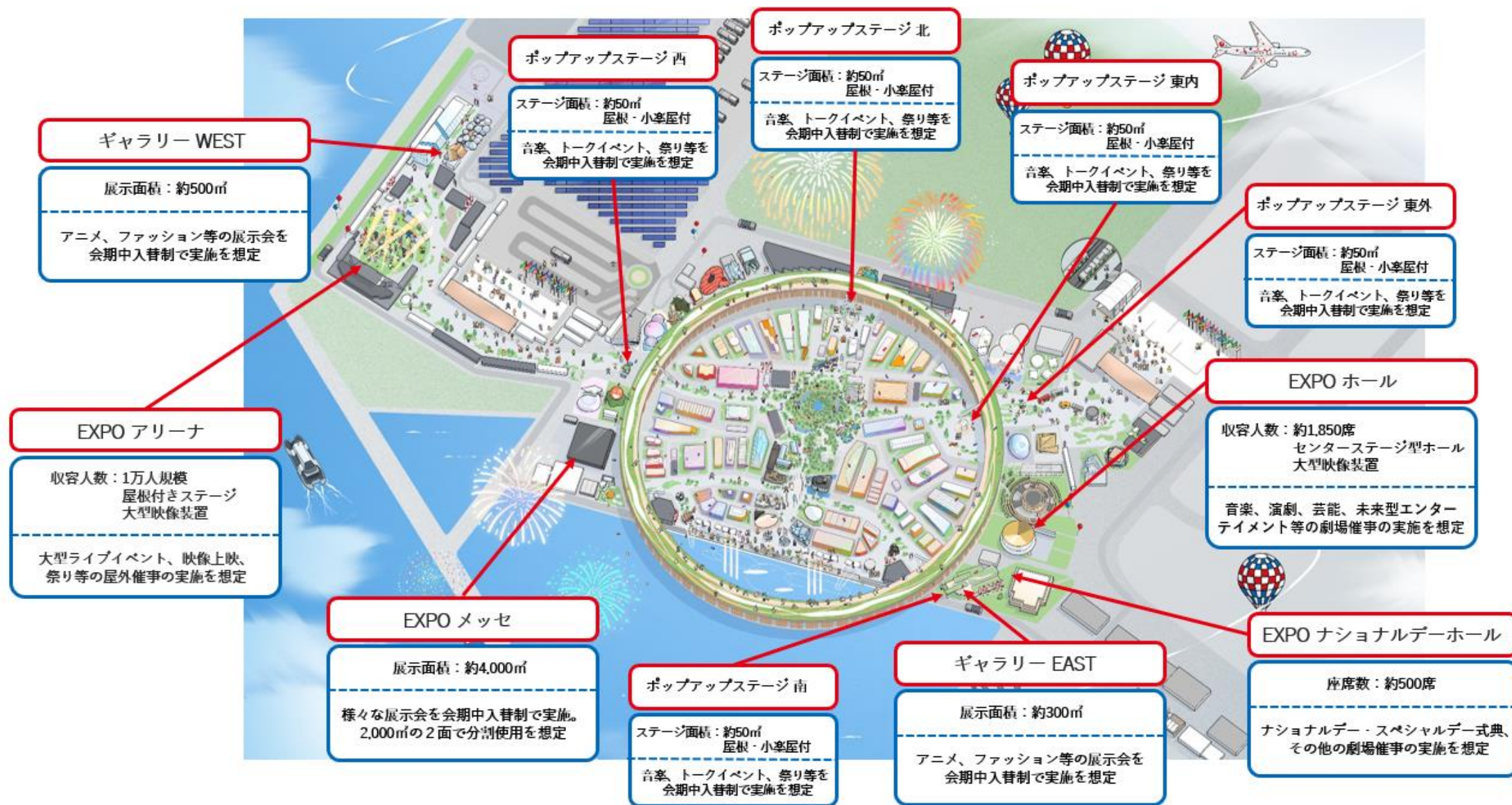
愛・地球博におけるリピーターの声

- 外国人、ボランティアの人たちと親しくなった！
- いろんな人と触れ合っている感じ！
- いろんな人のつながりがある、いろんな人と会話ができる！



(©GISPRI)

催事施設の配置



主催者イベント

One World, One Planet.

- 世界がもしもひとつの国（星）だったなら -



会期中の日没後、毎日実施予定

THE HUMAN ORCHESTRA

- それは、ひとりひとりの個性が奏でる未来のオーケストラ -



E X P Oホールにて、8日程度実施予定

主催者イベント

Adoさんによる開幕日2025年4月13日のオープニングスペシャルライブの開催が決定



Towards a brighter future for all



Venue: Yumesima Island, Osaka, Japan Period: 184 days, from Sunday, April 13 to Monday, October 13, 2025 See you in Japan!!



Towards a brighter future for all



Ado: Yamashita Yuki, Osaka, Japan Period: 184 days, from Sunday, April 13 to Monday, October 13, 2025 See you in Japan!!

9月18日付の米紙ニューヨーク・タイムズに1面広告を掲載

Copyright © 2024 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会All rights reserved.

その他 万博を彩るイベントの数々



8/2,8/3 (提供：公益財団法人にっぽんど真ん中祭り文化財団)
にっぽんど真ん中祭り × 大阪・関西万博



8/3 大相撲万博場所



THE RAMPAGE



FANTASTICS



BALLISTIK BOYZ



PSYCHIC FEVER

4/29 EXPO 2025 LDH DAY
SPECIAL "Jr.EXILE LIVE"



4/26,5/31,6/28,7/21,7/23,8/23,9/27,10/8
Japan Fireworks Expo



5/2 多様性が織りなす踊りの輪
徳島の阿波おどり

(提供：徳島県)



8/24 QuizKnockと大検証！！
～あなたの疑問を解決します～

シティドレッシング



沿道バナーフラッグ



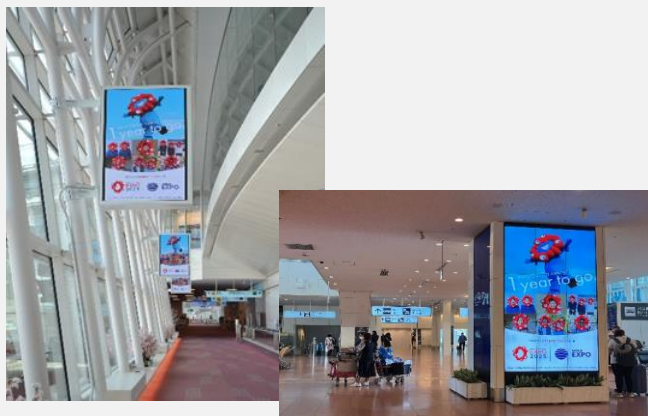
ミyakumakkuのビッグモニュメント
(大阪市役所前)



万博情報発信ブース



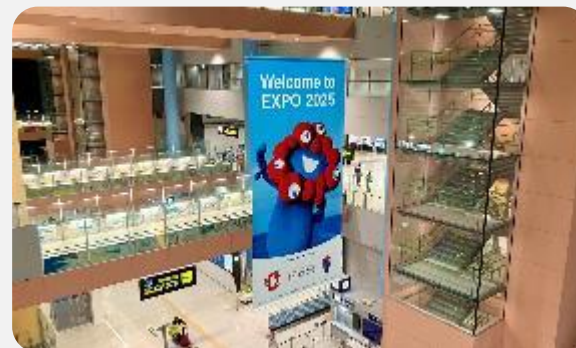
大阪駅ビルEXPO2025ラッピング



羽田空港 国際線到着コンコース・ロビー



成田空港 第1ターミナルコンコース



関西国際空港 バナーフラッグ



通天閣カウントダウン

鉄道 ラッピング

- 関西圏の鉄道に加え、10月以降首都圏での鉄道ラッピングも開始



Osaka Metro



JR西日本



南海電鉄「ラビート」



J R 西日本「関空特急はるか」



阪急電鉄



近畿日本鉄道



神戸電鉄



能勢電鉄



阪神電気鉄道



京阪電気鉄道



JR山手線（10月上旬）



東北・北海道新幹線

航空機ラッピング

J A L



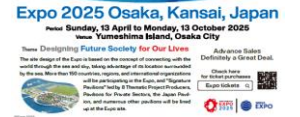
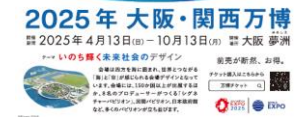
JALミyakumyakJET1号機 提供：JAL（日本航空）



JALミyakumyakJET2号機 提供：JAL（日本航空）

A N A

EXPO2025 ANA JETが国内線に就航予定（12月～）



ANA機内誌「翼の王国」 「TSUBASA -GLOBAL WINGS-」

首都圏における露出

羽田空港（東京国際空港）



【国際線コンコース】



【国際線出発ロビー】



【国際線到着ロビー】



【国内線ターミナル地下1階】



【国内線搭乗口】

成田空港（新東京国際空港）



【第1ターミナルコンコース】



【第2ターミナル4階】

J R



東海道・山陽新幹線
N700系・N700S



東京駅



品川駅



新横浜駅

入場券委託契約手数料、販売奨励金について

●契約別手数料

		①デポジット販売	②買取販売	③委託販売
		2億円以上のデポジットを払い込み	100枚以上買取	国内上場企業、または資本金1億円以上
10/6までの手数料	基本券種	7%	7%	5%
	学校団体	400円	400円	400円
10/7からの手数料	基本券種	5%	5%	3%
	学校団体	400円	400円	400円

●その他奨励金

○販売枚数に応じた奨励金

例：10万枚～30万枚販売の場合、委託販売会社で2% 買取・デポジット販売会社で1% ※販売枚数に応じて逡増

○会期前半送客奨励金（買取・デポジット販売会社）

例：100枚～1万枚未満で 500円/枚 ※販売枚数に応じて逡増

○インバウンド販売奨励金

奨励金率 12%－基本手数料